

3 村のうつりかわり

(1) 村のなりたち



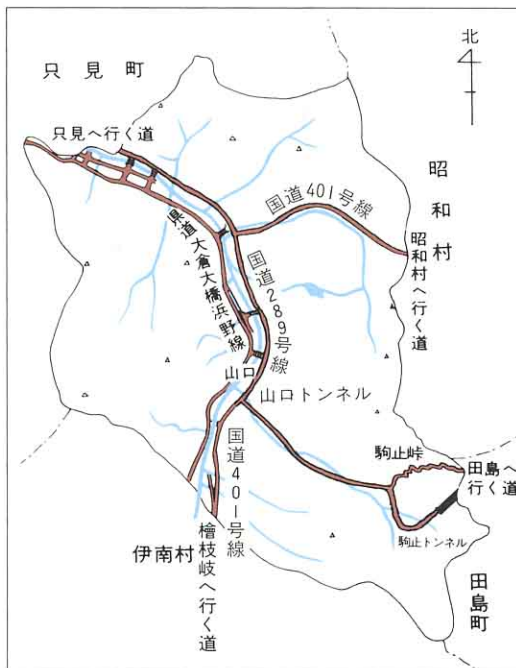
▲南郷村のなりたち

ほぼ120年くらい前。今の南郷村は15の村でした。そのあと12になり、今から110年ほど前の明治22年（1889）におおみやとどみたに大宮村と富田村の2つになりました。役場は、大宮村は山口、富田村は和泉田におかれ、郵便局などもできて、村の中心になっていきました。

昭和30年（1955）に大宮村と富田村が、がっぺいして南郷村がうまれ、役場は山口におかれました。その後、役場の庁舎、開発総合センターがたてられ、学校や保育所も新しくなりました。

水道がひかれ、道路もよくなりました。さらに温泉が開発され、スキー場や南郷体育館ができました。

駒止峠では、冬でもバスが通れるようにトンネル工事が進められ、昭和57年（1982）に開通しました。



▲南郷村のおもな道路



▲駒止トンネル開通(昭和57年11月12日)